

美しい山と川を守るために



合併処理浄化槽設置を推進しています

水を汚す一番大きな原因は私たちの生活排水です。

現在、川や海の汚染の大きな原因は、家庭から出る生活雑排水といわれています。例えば、米のとぎ汁、みそ汁やラーメンの残りのスープ、食べ物の残りかす、洗濯や風呂などで汚れた湯水、さらには単独処理浄化槽のトイレの処理水等があります。これらの量が、川や海がもつ自然の浄化能力を超えることにより、汚染されていくのです。

●汚れた水を魚がすめる水質にもどすために必要な水の量●	
●汚れのもと	●魚がすめる水質 (BOD5mg/l) にするために必要な水の量
●使用済の天ぷら油200ccを流した場合	浴槽1杯300ℓで200杯分も必要
●コップ一杯の牛乳200ccを流した場合	浴槽1杯300ℓで10杯分も必要
●お椀一杯のみそ汁200ccを流した場合	浴槽1杯300ℓで4.7杯分も必要

今年度末までに合併処理浄化槽を設置予定の方へ。

今年度末（14年3月末）までに浄化槽の設置を予定している方は11月末までに申込みをいただきますと確実に設置できます。ただし、12月以降に申込みをいただいても年度内に設置が出来ない場合がありますので検討の上、申込み下さるようお願いいたします。設置の希望がありましたら、まずはご相談下さい。

二ツ井町生活環境課・上下水道係

1階 番窓口 73 - 5501